

風はまだ冷たく気温の低い日が続きますが、日差しも日に日にあたたかくなってきたような気がいたします。3学期も早いもので半分を過ぎました。様々な授業や行事が実施され、各学部とも1年間のまとめの時期となっています。今月は、その様子や日頃の学習の一端をお知らせします。



小学部低学年

2月1日(金)に豆まき集会を行いました。1年生から3年生の子どもたちみんなで「鬼のパンツ」を歌って踊り、途中で登場した鬼に豆まきをしました。突然現れた鬼にびっくりして泣き出す子もいれば、豆の代わりに紅い玉を持ち「おには一そとー！」と鬼に立ち向かっていく子もいて、みんなの力で鬼を追い払うことができました。



小学部高学年

2月15日(金)に社会体験学習で、熊谷駅に行ってきました。グループごとに行動しました。昼食場所はグループごとに話し合って決めました。駅周辺のお店で、それぞれハンバーグやラーメン、パスタなどを選び、おいしく食べることができました。帰りは秩父線を利用しました。友達と楽しく食事をするとともに、ルールやマナー、交通機関を学ぶ良い機会となりました。

中学部

2月14日(木)に「現場実習報告会」が行われました。3年生の実習先ごとの様々な体験報告を1・2年生は真剣に写真を見ながら、よく話を聞いていました。3年生からは「3日間、仕事をするのは大変でした」「細かい作業に集中できました」など様々な感想が出ていました。中学部全体で、働くことの大変さや、やりがいを感じるよい時間となったと思います。



高等部

今年度も「生徒会役員選挙」が2月13日に行われました。各候補者は、推薦人やクラスメイトの応援を背に、緊張しながらも堂々と演説をすることができました。演説を真剣に聞く生徒たちの姿も印象的でした。生徒たちは悩みながら投票用紙に記入し、準備された本物の投票箱に票を投じることができました。将来に向けてよい学習機会となっています。

